

## Ⅱ－３．感動塾・みちくさ

感動塾・みちくさの実施概要は、次のとおりです。

### (1) 内容

「感動塾・みちくさ」は、子どもたちが身近な生活の中にあるものを題材として、仲間づくりを行い、協力・創意工夫することにより、未知なる物への興味を喚起し感動する心を育むこと、合わせて科学や技術への興味、関心を高めることを目的とした事業であり、平成10年度から実施しています。

### (2) 共同開催

(財)広島市 ひと・まち ネットワーク、(株)損害保険ジャパンとの共催。

### (3) 開催場所・開催日等

#### ① 広島市青少年野外活動センター

・2010年8月10日～8月12日

・テーマ：「-FLY INTO THE SKY-気球に乗って、空に飛び出そう！」

・ねらい 実際には熱気球に乗ったり、みんなで描いた地上絵を気球カメラで見たり、ロケットを発射させてその力を確かめたり、暗闇のなか輝く星空をみんなで眺めたりして、それらの驚きや感動を感じてもらうとともに、その不思議さや仕組みを理解し、探求する力を育てたい。事業を通じて身のまわりの自然や科学について興味や関心をもってもらいたい。いろいろな人と関わりながら探求する力や創意工夫する力をつけてほしい。

・参加者：小学3～4年生 48名

#### ② 広島市三滝少年自然の家

・2010年8月23日～8月25日

・テーマ：「風とエネルギー」

・ねらい 子どもの好きな工作や実験を通して自身が持っている理科好きを引き出し、創造力や探究心を培う。

自然(風)のエネルギーに目を向けさせ、実験・観察をして科学に対する興味・関心を持たせるとともに、問題解決能力を育てる。

エネルギーを作るとともに、省エネや環境についても考察させる。

・参加者：小学4～6年生 48名

#### ③ 広島市似島臨海少年自然の家

・2010年10月9日～10月11日

・テーマ：「似島の海と空」

・ねらい 似島の海を舞台に体験的な活動を通して観察を行わせ、問題解決の能力を身につけさせるとともに、理科に対する関心、意欲を育てる。

自然への働きかけや、体験を通して自然に親しませ、身の回りの自然に対する興味を深めさせる。

・参加者：小学4～6年生 32名

### (4) 実施額

100万円(マツダ財団負担分)